昭和43年3月1日第3種郵便物認可

市民文化会館建設に着手

57年2月完成めざし

市民文化会館新築工事の起工式が十月十八日に行われ、昭和五十七年二月末の完成をめざしていよいよ工事が本格化します。当市では、これまで音楽や演劇などに市民体育館が主に使用されてきましたが、スポーツ施設であるため音響効果が悪いなど芸術活動の場としては不向きであるとして、芸術団体や市民の皆さんから文化会館建設の強い要望がありました。このため市では、市制三十周年記念と文化的都市としての発展に寄与するため、芸術の拠点となる総合施設として市民文化会館の建設に着手したものです。

起工式でクワ入れする畠山市長

市民文化会館は、中央公民館敷地内に建設しているもので、鉄筋コンクリートづくり地上四階建て、延べ面積六千三百八十一・七平方㍍となっています。

一階は客席数千二百二席（身障者用客席四席）の大ホールと四百十六席（身障者用客席二席）の中ホール、それに美術展などに使われる展示室、事務室、楽屋、機械室などが配置され、さらには大、中ホールホワイエやエントランスホールなどが設けられています。

二階には、練習室三室、リハーサル室、それに茶道など和室向きの利用を考えた会議室、三四階は音響室や投光室などとなっています。また会館と中央公民館の中間には二百九十三台収容できる大駐車場も設置されます。

今後の工事予定は、今年十二月までに基礎工事を完了し、来年の雪解け後に建物本体工事に着手、七月にはほぼ外観が完成します。その後、舞台、音響、客席工事などをして昭和五十七年二月二十九日には文化の殿堂が完成します。

同会館の総工費は二十四億三千二百八十五万円で、その財源内訳は次のようになっています

・一般会計の歳入
　二億三、三五七万円
・寄付金
　一、〇一九万円
・地方債（借入金）――予定
　一一億九、四五〇万円
・国庫補助金　八、五〇〇万円
・県費補助金　八、五〇〇万円
・その他（建設基金積立金）
　八億二、四五八万円

今月は
国民健康保険税
第三期の納期
です
―お忘れなく―

臨時市議会を開会

10月13日～15日

商工費に七、三五〇万円追加

十月十三日から十五日までの三日間にわたり、臨時市議会が開会され、今年度一般会計補正予算案について審議が行われ、原案どおり可決されて閉会しました。

今回の補正は、二井田地区にある工業団地に設置する井戸工事費の五千九百万円と電気導入費負担金の一千四百五十万円で合計七千三百五十万円となっていますが、これは、六月定例市議会で予備費として追加補正していたものを、企業誘置費として商工費に組み替えしたもので歳入歳出の総額百二十三億二千六百六十九万五千円に増減はありませんでした。

冷害特別委を設置

臨時市議会が招集された十月十三日に、市議会では「冷害対策特別委員会」を設置しました

これは、今年の異常気象による農作物の現況とそれによって市の経済に及ぼす影響について調査と対策を講ずることを目的に設置されたものです。

同委員会は次の十二人の議員で構成されています。

（◎委員長、○副委員長・敬称略）
◎畠山広清　○若松清一　松崎重蔵　黒田常人　虻川景一　芳賀忠行　貝森哲男　佐々木丈雄　斎藤芳二　菅原昇　菅原一雄　佐藤芳雄

ナンバー・ワン登場

第八回公衆電話応対サービスコンクール全国大会入賞　島内福美子さん(22)

財団法人日本公衆電話会が主催した第八回公衆電話（赤電話）応対サービスコンクール全国大会で、島内福美子さん（常盤木町）がみごと第四位に入賞しました。

このコンクールは、公衆電話のサービス改善向上を図るため行われたもので、島内さんは県北地区予選、県大会、東北地区大会と勝ち進み、十月二十一日東京で行われた全国大会に出場したものです。全国大会では舞台に設けられた特設模擬店で朝刊の配達の応対で始まり、電話の設置、掃除、電話機の作動確認、そして一〇〇番、一一〇番など電話の利用者との応対などが審査されました。「出場している方は、電話交換手さんとかデパートの案内係の方とかいつもお客さんに接して慣れている方ばかり……まさか入賞するなんて思わなかった」と島内さん。

島内さんは三人兄妹の末っ子、いまバトミントンに凝っており、これからスケートボードもやってみたいそうです

「若いうちは何んでもやってみたいですね」と終始笑顔で話してくれました。その笑顔と健康なところが入賞した大きなポイントかな？

市長の対話ノート No. 22

畠山健治郎

「第一回大館市産業祭」が開かれます。こんな不況時に追い打ちをかけるような冷害の最中にまつり騒ぎとは……というご意見もありましょう。しかし、目的は大館の産業を見直し発展させようというところにあります。多くの市民のご参加とご協力で成功させたいものです。

広げましょう文化のスソ野

十一月一日、本日は前進座の「釈迦内柩唄」が本市で公演される日です。これは市芸文連（菅原保会長）の大変なご努力によって公演の運びとなったもので、深く感謝申し上げます。ところでこの公演の宣伝に当り「市が一劇団の公演に力を貸すとは何だ」「見る見ないは勝手だ。過剰サービスだ」というご意見もありました。私は決してそんなつもりでやっているのではありません。

私たちの社会は、経済効率、合理化だけを追い回し、人間社会の尊さ、心の豊かさをどこかに忘れているのではないでしょうか。それをとり戻すためには、先人の創造し、継承して来た誇り高い文化を、いや、毎日の暮しの中に生きている文化を再発見しよう。その機会をつくろう……。それがあってこそ毎日の生活に〝うるおい〟と〝余裕（冷静さ）〟ができ、それが人間性ではないでしょうか。このようにスソ野を広め、深めて行くことこそ〝文化行政〟ではないでしょうか。

電話普及率東北で九位

先ごろの電々公社の発表によれば、当市の電話の普及率は三二・三％で東北で九位とのこと、それだけ都市機能が高まった指標の一つと存じます

しかも、昨年から大原電報電話局長さんはじめ関係方面に陳情を重ねて来ましたが、お陰様で本年度中に二井田地区を除いて、全地域の農集電話が全部解消されることになります。市民の皆さんと共に厚くお礼申し上げる次第です

何の気なしに使わせていただいている電信電話ですが、防災に備えた訓練や当市の農業通話解消に三十億円もの先行投資をしていただいているそうで、皆さんにご報告をしながら重ねてお礼を申し上げます

こんにちは保健婦です

糖尿病が増えています

11／3～11／9は糖尿病週間です

糖尿病が増えています。糖尿病とは――

食物中の栄養素である糖質が、血液中で主としてブドウ糖となって全身を流れます。この糖質を筋肉や内臓が利用しますが、そのためにはすい臓からでるインシュリンというホルモンが必要です――糖尿病になると、血液中の糖分を筋肉や内臓が取り入れることができずに尿の中に糖をむだに出してしまうのです。

症状・口が渇く　・尿の回数が増える　・体がだるくなる　・時には異常食欲がでてくる　・糖分を好む、その反面やせる。

予防・栄養バランスのよい食事、たんぱく質、ビタミンを平均にとる。
・絶対にふとらないようにする。
・甘いものは最大の敵。
・糖質はゆっくりした形でとるようにする――白米より玄米、パンは黒パン、油を使った料理、繊維の多い野菜、海草など。

治療・医師の指示を守ることが大切。食事療法は病気の程度により決められた一日の総カロリー内で食事をとること。

〝防ごう非行、助けよう立ち直り〟
（青少年非行防止と明るい社会づくり運動月間）

なくそう

稲ワラは焼かずに